

教員研修への期待

核家族化、国際化、情報化、知識基盤社会の到来など、社会構造の急速な変化を背景とし、子どもたちの学ぶ意欲の低下や生活習慣の未確立、人間関係形成能力の低下などが課題となっています。そうした現状の中で、次代を担う人材を育む場である学校において、その教育の質を高めていくことが強く求められています。

学校において教育の質を高めるにあたっては、その直接的な担い手である教師の資質能力の向上が重要となってきます。平成17年の中央教育審議会答申「新しい時代の義務教育を創造する」において、教師に求められる資質能力のひとつとして、以下の「総合的な人間力」を挙げています。

○総合的な人間力

豊かな人間性や社会性、常識と教養、礼儀作法をはじめ対人関係能力、コミュニケーション能力などの人格的資質、教職員全体と同僚として協力していくことなど

この「総合的な人間力」に示されているコミュニケーション能力の向上を図ることは、教師と子ども間の共感と信頼の創出を促し教育効果を大きく高めるとともに、教職員相互の協働性や地域との連携を深めていく上でも極めて重要です。

本テキストは、教員のコミュニケーション能力の向上を目的として研究・開発されたカリキュラムを教材集として編集したものであり、その中には教員研修の場において役立つような実践事例やノウハウが数多く盛り込まれています。本テキストに掲載されたワークショップ型研修を通して、参加者はコミュニケーション能力に対する知識や情報を学ぶのみではなく、コミュニケーションの重要性を体験的に学習できることをねらいとしています。

今後行われる教員研修において本教材集が活用されることで、教員研修の充実が図られ、教師の資質能力の向上と共に教育現場の実践に還元されていくことを期待しています。

沖縄県立総合教育センター
指導主事 玉城 美智子